

安心・安全で元気な地域作りを目指して

柏崎市コミュニティ推進協議会だより



第8号

【発行】
柏崎市コミュニティ推進協議会

コミュニティ全体研修会を行いました

12月4日(金曜日)

コミュニティ推進協議会では、市民活動センター中越沖メモリアル(まちから)でコミュニティ全体研修会を行い、市内31のコミュニティ協議会の会長、センター長、主事の合計約100名が参加しました。

今年度は柏崎市協働のまちづくり専門官である稲垣文彦氏より「まちからの役割と地方創生」と題して講演会を行いました。

少子高齢化・人口減少に伴う近い将来の地方消滅が問題となっていますが、柏崎市も少子高齢化、人口減少が進んでいる自治体です。

地方を元気にするために、積極的に都市部へ地域の情報を発信す

ることが、若者の地方への定住化を促し、人口減少の対策と地域活性化につながります。
また、講演会後に、まちからの



講演会の様子

施設を見学し、中越沖地震の記録や施設について学びました。



まちから施設見学

講師紹介



柏崎市協働のまちづくり専門官
稲垣文彦氏

【講師プロフィール】

公益社団法人中越防災安全機構・震災アーカイブス・メモリアルセンター長 総務省・地域力創造アドバイザー

「平成十七年、地域復興のための中間支援組織「中越復興市民会議」を創設、事務局長に就任。その後、中越防災安全推進機構復興デザインセンター長として地域復興支援員の人材育成等に従事。また、集落支援員や地域おこし協力隊等のネットワーク組織「地域サポーター人ネットワーク全国協議会」の設立に尽力。」

柏崎市コミュニティ推進協議会(通称「三協」とは…)は、柏崎市の31地区のコミュニティ協議会が参加し、各地区の地域づくりの中心的役割を担うコミュニティ職員が各コミュニティの抱えている課題の共有や研修などを通して地域の活性化に取り組みするための組織です。